

コンタクトレンズを購入する前に

必ず眼科を受診しましょう。

コンタクトレンズはペースメーカーや人工呼吸器などと同様の**高度管理医療機器**に指定されています。きちんとした検査・診察を受けずに購入するとトラブルを引き起こす可能性があります。あなたに適したコンタクトレンズを処方できるのは眼科医です。

特に初めてコンタクトレンズを装用する場合は、

眼の健康を守るとともに眼の状態を確認して

あなたに合ったコンタクトレンズを

選ぶ必要がありますので、

必ず眼科を受診しましょう。



自覚症状がなくてもキズなどのトラブルがあることがあります。

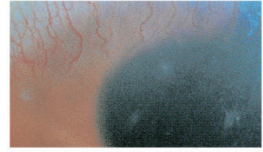


コンタクトレンズを作った後も
定期的に検査を受けましょう。

【目の検査でわかること(一例)】

かくまくけっかんしんせい
◎ **角膜血管新生**

慢性的な角膜の酸素不足により、もともと血管のない角膜にも血管が侵入してくることがあります。



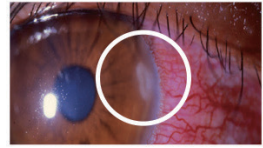
きょだいにゆうとうけつまくえん
◎ **巨大乳頭結膜炎**

レンズ汚れ、特にタンパク質が抗原こうげんとなって上眼瞼結膜じょうがんけんけつまくに巨大な乳頭が増殖することがあります。



かくまくしんじゅん
◎ **角膜浸潤**

酸素不足やレンズ汚れが発端となり角膜表面が傷つき、そこに細菌や真菌などが入り侵される病気です。



視力が低下すると…



集中力の低下

無理に遠くを見ようとする



見えにくいだけではなく、
様々なトラブルが
発生してきます。

見えにくい目に負担をかけることで
さらに視力低下

疲れ目による
頭痛や肩こり



生活スタイルに合わせて適正な視力矯正!

ストレスの少ない見え方にすることが大切です。



医療法人尚仁会 早津眼科医院

コンタクトレンズ検査予約専用電話：028-637-0999